

りっぷる

エスコープ大阪機関紙

第245号

6

23.

.26

C o n t e n t s

表紙

・香りを出す人、香りに過敏な人が悪いのではなく、問題は化学物質

P2

・せっけんのことをもっと知って、化学物質の排出削減を目指しましょう!!

P3

・活動報告 2023年度方針活動計画を地域組合員と確認する会/SoyProカフェの豆腐作り/上映会「弁当の日」
・組合員紹介 ・職員紹介

P4

・次世代生産者紹介「株産直南島原」
・理事会報告
・おたよりネット ・編集後記

香りを出す人、香りに過敏な人が悪いのではなく、問題は化学物質

市場には、「香りが続く」「生乾き臭ゼロ」など、さまざまな効能を謳った合成洗剤や柔軟剤があふれており、いわゆる「いい香り」がいたる所から漂ってきます。それに伴い、香害で「化学物質過敏症」を発症する人が増えています。この香りは私たちの暮らしに本当に必要なのでしょうか。香りを閉じ込めているマイクロカプセルは、環境汚染にもつながっています。そこで、今回は化学物質過敏症の当事者であり、「過敏症・香害を正しく知る委員会」を立ち上げて周知活動をされている山口尚恵さんに、「過敏症・香害・SDGs」と題したパネル展示をされている会場(5月1日～31日、堺市総合福祉会館[堺市])でお話を伺いました。(聞き手:理事長 吉田 正美)



過敏症・香害を正しく知る委員会
(堺市南区)

山口尚恵さん

現状を知ってもらいたい

吉田 今回、エスコープ大阪が呼びかけて誕生した「街づくり夢基金」の助成金で作られたパネルなどを使ってパネル展示をされていますが、皆さんの活動の原動力は何でしょうか。
山口 21年前にシックハウス症候群から化学物質過敏症になりました。周りの人には、「香りは好みの問題なのだから、好きな香りを付けてなぜ悪い?」と理解をしてもらうことが難しく、偏見をうけることもあり、親兄弟にもそのしんどさを理解してもらえませんでした。宅配便の受け取りは置き配にしていますが、移り香により荷物にまで臭いが移っています。すぐには家には持ち込めません。接客業をしている知人は仕事に他人の柔軟剤で倒れて救急車で運ばれたこともあります。
海外では柔軟剤を規制している企業や自治体もありますが、日本では、「香りのマナーを守りましょう」と呼びかけるにとどまっています。

合成界面活性剤に含まれる陰イオン(合成界面活性剤の主成分)は規制されていますが、陽イオン(柔軟剤の主成分)は規制されておらず、たくさん市場に出回っています。そのような現状を多くの人に知ってもらい、合成洗剤や柔軟剤による人体や環境への汚染を止めたいと思い、この活動をしています。

イノセントポリューション 〜悪意なき汚染

吉田 この頃の洗剤は、「消臭」に力を入れていたように思われますが、このことについてはどう思われますか。
山口 化学物質過敏症の人は、匂いではなく、化学物質に反応して体調不良となっているのです。そもそもマイクロカプセルがその粘着性により皮脂汚れを固めてしまい、臭いの菌の温床を作っています。それを消臭するためにさらに化学物質を使っているためにも除菌や抗菌・カビ取りなどのためにさらに多くの成分がプラスされると人体への負担が増えます。洗剤メーカーが改良を重ねるほど、化学物質が多く使用されることになり、体調不良を起こすリスクを増大させていると思います。
どこにでも売っている日用品を

使用することで自分が加害者になるとは思わないですよ。私たちは「香害」はイノセントポリューション(悪意なき汚染)と言っています。化学物質過敏症の人は悪くないし、日用品を普通に使っている人が悪いともいえない。悪いのは化学物質です。
食物アレルギーならばアレルギーを避けることができますが、空気を避けることはできません。この頃、学校も化学物質があふれていて、学校に行けない生徒の2割ほどが、化学物質過敏症が原因ではないかと言われています。

全国でパネル展示を開催し、もっと化学物質過敏症や香害のことを正しく知ってもらい、アクティブバイスタンダー(行動する傍観者)を増やしたいと思います。
吉田 エスコープ大阪では、「合成洗剤を使うことは環境汚染の被害者にもなるが加害者にもなる」ということで、合成洗剤を排除し、せっけんの利用をすすめています。化学物質をすべて排除することは難しいですが、せっけんを選んで利用することで、化学物質の排出を減らすことができます。化学物質で苦しんでいる人たちがいることを知り、目に見えないことだけでなく、周りのことも想像しながら行動していきたいと思いました。

せっけんのことをもっと知って、 化学物質の排出削減を目指しましょう!!

以前、「せっけんと合成洗剤の違いは?」と質問したところ、「用途や形状が異なる」と答えた方がいました。しかし、せっけんも合成洗剤の原料・製法・成分などです。合成洗剤の使用は人体や水環境に悪影響を及ぼすだけでなく、化学物質の排出にもつながります。中身の違いを知って、選んで使ってください。

せっけんも合成洗剤も水 なじみやすい「親水性」と、 油になじみやすい「親油性」 の2つの性質を持った界面 活性剤が原料となっており、 本来、混ぜることのない水と 油を混ぜ合わせ、汚れを落と す洗浄の働きをします。

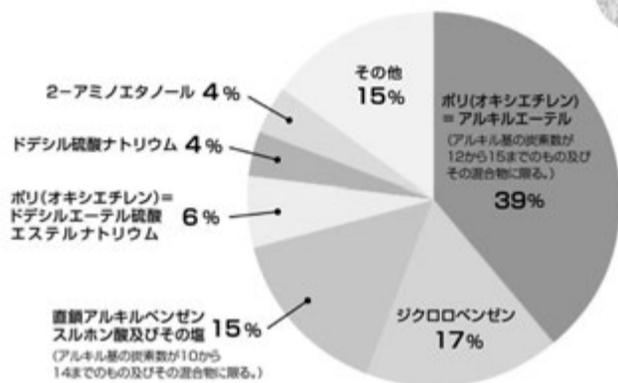
せっけんは、油脂（パーム油・食物油などの動植物油）に苛性ソーダや苛性カリを加えたものです。

合成洗剤は、石油精製過程で生じるナフサやエチレンノルマルパラフィンといった、いわゆる廃棄物に石油や植物油に高温高圧を掛けて作られる「合成界面活性剤」を加えたものです。

さらに、香料や汚れ落ちを助けたり、品質を保ったりするために蛍光増白剤などの「助剤」を加えて作られています。

界面活性剤は洗剤のほかにも、医薬品、化粧品、食品などの成分としても広く使われています。

●家庭から排出される物質の割合 排出量合計：4万6千トン/年



【図1】家庭からの排出量内訳グラフ
環境省「PRTRデータを読み解くための市民ガイドブック」より



「無添加せっけん(針状)」(右)はせっけん成分のみ。香料も炭酸塩も含まれていません。

【洗濯用合成洗剤の成分】

界面活性剤(直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム、ポリオキシエチレンアルキルエーテル)、アルカリ剤(炭酸塩)、水軟化剤(アルミノけい酸塩)、工程剤(硫酸塩)、分散剤、漂白剤、酵素

【洗濯用無添加せっけん(針状)の成分】

純せっけん分(脂肪酸ナトリウム)

化学物質の排出を削減するために

せっけんを使用することは、化学物質の排出削減にもつながります。

合成洗剤や柔軟剤を使用することは、界面活性剤に加えてさまざまな化学物質を流出させてしまいます。柔軟剤は、吸水力を悪くしたり、衣服に残留し肌荒れを起したりするとも言われています。

また、いい香りにするために柔軟剤に含まれるマイクロカプセルは、小さなプラス

チックでできており、下水処理時の濾過を通り抜け河川に流れ出る可能性もあり、海洋プラスチック問題にも関わるといって研究結果も報告されているようです。

家庭から排出される化学物質の量は【図1】の通りです。一番多く排出されている「ポリ(オキシエチレン)＝アルキルエー

テル」をはじめ、合成洗剤やシャンプーなどの洗浄剤の界面活性剤として使われて

いる物質が、全体の半量以上であることが見てとれます。

もし、お家にせっけん以外の合成洗剤や洗浄剤があれば、成分表示を一度確かめてみてください。但し、表示は、成分は同じでもさまざまな名称で表示されていることがあるので、調べてみるのもいいですね。

人にも環境にもやさしい、 生活クラブのせっけん

エスコープ大阪では、水で分解しにくく、水環境の汚染や、魚などの生き物の命を危険に脅かす可能性のある合成洗剤の使用をやめ、分解も早く、水と二酸化炭素に分解し、生き物の工サにもなるせっけんの使用を推奨しています。

生活クラブでは、昨年、一部のせっけんの原料の一部を廃食用油由来のリサイクル原料に置き換え、パーム油の使用割合を大幅に削減しました。

せっけんの原料であるパーム油は、汎用性、生産性の良さから世界的に需要が高まり、東南アジアの主要な生産国では急速な農園開発がすすんでいます。それに伴い、森林破壊や温室効果ガスの排出、労働者の人権問題など、多くの課題が指摘されています。

また、プラスチック削減をめざし、洗濯せっけんのパッケージをコンパクトにして従来品に対しプラスチック使用量を約20%削減しました。さらに、パッケージの一部にリサイクルPETを使用しています。



2023年
シャボン五月間のポスター

7月はシャボン玉月間

毎年7月は自治体に働きかけ、首長からメッセージをもらい、せっけん利用を呼びかけています。今年もエスコープ大阪エリア内の23自治体に対して呼びかけます。

あなたもこの機会にお風呂や洗濯だけではなく、掃除や台所でも、お肌によさしく環境にもやさしい「せっけん」を使って、「ナチュラルライフ」を始めてみませんか。

堺市街地地域委員会
**2023年度方針活動
 計画を地域組合員と
 確認する会**
 4月19日(水)
 サンスクエア堺
 (堺市堺区)

堺市街地地域理事
 川 弘美

組合員と密なつながりを

総代1名と新しく役割者になった5名が参加して確認する会を開催しました。2022年度は地域でどんな取り組みをして、地域活動費をどう使ったのか、2023年度はどんな計画を予定しているかを確認しました。

エスコープ大阪の活動は、地域の課題を組合員と一緒に考えることから始まります。堺市街地地域でも2022年度は一緒に運動を担っていただく仲間づくりを中心に取り組みました。登録者の興味、関心事に添ったテーマで、消費・環境・福祉の「コミュニティ」と「エスチャネル」を開催し、登録者の皆さんにエスコープ大阪の運動に関心を持ってもらい、運動を担う仲間となった報告などをしました。「参加した消費コミュニティが楽しかったからコミュニティの企画を継続

したい」という意見や、「エッコロカフェ」についての質問がありました。次に2023年度、全体で取り組む『よやくる』『りんご』について、長野県の圃場を訪問した際の報告をし、生産する側と消費する側の暮らしが安定するためには、お互いのつながりを持続していくことが必要だと説明しました。

牛乳については、酪農の現状を伝えるとともに、自分たちの健康のための栄養補給としてだけでなく、日本の酪農家がこれからもずっと生産を続けていけるように消費していくと伝えました。牛乳の試飲では、参加者が市販の牛乳との味の違いを感じ、「驚くほどおいしい!」と歓声をあげていました。

これからも組合員と密につながり、消費材について理解を深めたり、一緒に地域の課題に取り組んでいく機会を多く設けていきたいと思いましたが、

南河内地域準備会
**SoyProカフェの
 豆腐作り**
 3月19日(日)
 堺市立美原文化会館
 (堺市美原区)

南河内地域準備会
 担当常務理事 山路 登葉

おいしいお豆腐できました!

2015年より遺伝子組み換え反対運動をすすめている「たねと食とひと@フォーラム」の皆さんと共に、「SoyProカフェ」を開催し、エスコープ大阪の組合員6名と子ども3名と一緒に学びました。このカフェは、たねと食とひと@フォーラムが今年度から新たに実施していく予定で、学校の授業仕立てになっています。食べることの楽しさを広めることを目的に、1時間目は農業や大豆について、2時間目は世界や日本の食文化について学び、3時間目はグループで豆腐作りをしました。前半の少し難しい話も、映像を交えた授業で、子どもたちも理解できていたようです。後半の豆腐作りでは、大豆を絞り出す場面では思いのほか力が必要でした。また豆乳を焦がさないようにかき混ぜた

り、にがりを加えたりと気の抜けない作業もあり、大人も子どもも協力しながら楽しく作業をしました。できあがった豆腐は、大豆の味がよく分かるおいしい豆腐でした。



今回は、南河内地域準備会にとっては、2023年度の「エスチャネル」について紹介し、参加者を募るための開催でもありました。参加者からは「たのしかったからまたきたい(子ども)」、「調理に入る前に食物が私たちの口に入るまでの環境や化学の経緯の説明を聞くことができよかった。地球と私たちの口に入る食物のつながりを感じた」、「今回は親子でとても楽しかったです。エスチャネルにも一度参加してみようと思います」との感想がありました。今年度の南河内地域のエスチャネルの活動にちなんでいきたいと思えます。

大阪市南・中河内地域準備会
上映会「弁当の日」
 3月11日(土)
 阿倍野市民学習センター
 (大阪市阿倍野区)

大阪市南・中河内地域準備会
 担当 吉田 正美

もっと「食」を楽しむ

昨年度取り組んだ「消費コミュニティ」で子どもの食について話し合った際、今の子どもたちは食の実体験が乏しいという話になり



ました。でもそれは親世代にも食に関心のない人が増えているからではないかということになり、「食」について何か考えをきっかけになればと思い、映画「弁当の日」の上映会を企画することになりました。

映画のタイトル「弁当の日」とは、献立から片付けまで全部子ども自身ですするという取り組みです。ついつい大人は子どもが台所に立つのをめんどくさく思ってしまうけれど、子どもが台所に立つことは、子どもの自信につながり、家族の笑顔にもつながる。映画には20年かけて実証された「子どもから台所に立つ機会を奪ってはいけない理由」が描かれていました。

上映会には大人15名、子ども11名が集まりました。小さなお子さんたちは部屋の一隅で遊んでいましたが、お母さんたちは映画に見入っていました。参加者からは、「時間が無いと思

いつまでも現役を目標に

職員さんが
 自己紹介!!



隅田 浩二(49歳)
 エスコープ大阪在籍年数29年
 [共同購入フロア 泉北支所]

私が入協したのは、岸和田市にエスコープ大阪の仕分けセンターができた年で、もう30年近く前になります。当時はカタログがカラー印刷ではなく、トラックも重たいステアリングで手巻きウインドウでした。思えば早幾年。トラックはMTからATになり、インターネットで注文する時代になりました。私が退職する頃には、電

気が持たなくても若く、吉田拓郎よろしく「今はまだ人生を語らず」をモットーに、前向きに人生歩んでいきたいです。…前半少し語ってしまいましたけど(笑)

姫野さんは消費材の「温州みかんジュース」を組合員に紹介してもらい、そのあまりのおいしさに感動し、エスコープ大阪に加入されました。大きな病気を経験されたこともあり、なるべく自然なものを生活に取り入れ、食生活を見直していこうという時に、エスコープ大阪との縁ができたことに感謝しているそうです。「温州みかんジュース」は今もお気に入りの消費材で、子どもたちにも大人気。そのまま飲むのももちろん、凍らせてシャーベットにしたり、消費材の「無糖炭酸水」で割って飲

紹介します!!
 うちの地域の
 組合員さんです

加入のきっかけは みかんジュース

姫野 裕美子さん
 [泉州地域]



協力できることを嬉しく思っていると話してくださいました。現在、姫野さんは泉州地域の「パートナー」として活躍されています。「地域の活動でも、生産者と交流したり、添加物や栽培方法、農薬のことなど、学びがたくさんで本当にエスコープ大阪に加入して良かった」と話してくださいました。最近では、生協とコラボで月1回泉大津市でイベントもされており、市民の方たちに安心・安全なエスコープ大阪の消費材を知っていただくのがうれしいそうです。

聞き手 藤本 裕子(泉州地域)

んだりするのがおすすめです。「安心・安全なものが入ること、事前注文することでフードロスにも

第12回
理事会報告 <5月8日>

【3月度決算報告】

- 供給高 2億532万円(前年同月比97.6%)
- 組合員数 18,770名(前月比△167名)
- 一人当たりの出資金 90,450円

【4月の放射能検査結果】

4月は連合消費材661検体の放射能検査を実施しました。エスコープ大阪供給分で生活クラブ自主基準を超えた検体はなく、すべての消費材を供給しました。

【決議事項】

- ①「日本生協連」第73回通常総会および「コープ共済連」第15回通常総会の代議員選出
- ②「大阪府生協連」第62回通常総会代議員の選出
- ③(一社)生活クラブエネルギー事業連合第2回社員総会の代議員選出

【協議事項】

- ①各地域の「確認する会」報告の共有
- ②エスコープ大阪第57回通常総代会議案書の最終確認
- ③エスコープ大阪第57回通常総代会の運営
- ④新型コロナウイルス感染症による活動制限レベルの取りやめ
- ⑤南河内地域委員会の2023年度活動計画について
- ⑥2023年度『「よやくる」りんご』取り組みに向けて
- ⑦パブリカの『旬菜セット』特別注文取り組みの提案
- ⑧FROM FARM(カフェKAMAGO)の「協同の家」使用とみかん収穫の援農活動広報などのまとめ
- ⑨2023年度「グリーンシステムキャンペーン」
- ⑩ハグくみ制度改定プロジェクト中間答申および単協意見集約のすすめ方
- ⑪「グリーン・ピース」閉鎖後の施設利用運営委員会メンバーの変更について
- ⑫子育てサポーター養成講座
- ⑬「原州協同社会経済ネットワーク」20周年記念式典への参加について

【報告承認事項】

- ①地域準備会の地域パートナー承認

<訂正とお詫び>

りっぷる第244号「持続可能な農業を地元生産者とめざします」の文中の生産者の人数に誤りがありました。6名ではなく、正しくは16名です。お詫びし訂正いたします。

編集後記

今年の「シャボン玉月間」のキャッチコピーは「さあせつげんで! 自分も地球も輝く未来へ!」。化学物質をばらまかないせつげんを利用することで、外見をきれいにするだけでなく内面まで輝くことができそうです。(Y)

発行:生活協同組合エスコープ大阪 制作:W.Co パックプランニング

生活協同組合エスコープ大阪

〒590-0151 堺市南区小代727

TEL.072-293-4660 FAX.072-341-0022

https://s-osaka.seikatsuclub.coop/



次世代生産者紹介

いっしょに創る未来



伊藤さん

林田さん

竹下さん

の野菜作りをしています。

伊藤さん 親世代はなかなか挑戦できない。栽培のタイミングなども子世代と親世代は考え方が違ったりします。生産者はみな同じ小・中学校に通っていたので昔から仲が良く、よく集まって時には愚痴も言ったりもしますが、野菜作りに対して意見交換をし、勉強をしながら自分たちの野菜作りをしています。

者たちに経験してもらいたいです。

伊藤さん 事務局として、生産者と組合員、職員の懸け橋になりたいと思っています。生産する以外の部分でこれまでも親世代がしてきたことを若い生産者たちに経験してもらいたいです。

林田さん 親世代はなかなか挑戦できない。栽培のタイミングなども子世代と親世代は考え方が違ったりします。生産者はみな同じ小・中学校に通っていたので昔から仲が良く、よく集まって時には愚痴も言ったりもしますが、野菜作りに対して意見交換をし、勉強をしながら自分たちの野菜作りをしています。

林田さん 資材などが高騰し、今は試練の時だと思っています。他の団体の生産者と交流して、どうしているかなど聞いてみたいですね。

伊藤さん 長崎県の南島原市で土づくりを大切にしながら、じゃがいもや玉ねぎなどを栽培しています。「(株)産直南島原」は7軒の農家で構成されており、4軒が20代、他も30〜40代の生産者が親と一緒に2世代で働いています。親子で働いていると、意見の食い違いがよくあります。子世代は新しい機械を使ってみたいと思うけれど

竹下さん 学生の時は好きな陸上をずっとさせてもらっていたので、恩返しだと思つて農業を継ぎました。きつい仕事だけど、周りに仲間がいるから楽しいです。

吉田さん これからどんなことをしたいですか。
林田さん 資材などが高騰し、今は試練の時だと思っています。他の団体の生産者と交流して、どうしているかなど聞いてみたいですね。

組合員とのつき合いを
大事にしていきたい

吉田 農業を継ごうと思つたきっかけは何ですか。
林田 僕は何も考えず、高校を卒業した

組合員の方と会つて話しをすることいろいろ勉強できます。自分たち世代のやり方を作り、徐々に世代交代をしていきたいと思っています。新玉ねぎがおいしい時期です。スライスして、玉ねぎドレッシング(左記)をかけて食べると最高ですよ。ぜひ試してみてください。

玉ねぎドレッシング

【材料】

- ・玉ねぎ 2個
- ・醤油 150cc
- ・酢 150cc
- ・砂糖 大3杯
- ・塩 小1杯
- ・みりん 適量(お玉1杯くらい)
- ・オリーブオイル 150cc

【作り方】

- ①玉ねぎをすりおろす(30分ほどおいたほうが良い)。
- ②醤油・酢・砂糖・塩・みりんを火にかけて、沸騰する直前に火を止めて玉ねぎを入れる。
- ③オリーブオイルを加え、混ぜ合わせて完成。

おたよりネット

「りっぷる」の感想やご意見、その他投稿は下の「おたよりネット」欄で。配達時に提出、あるいは店舗の専用BOXまで。

243号「カンパや基金に頼らない酪農業を次の世代へつなごう！」を読んで

紙面モニター Sさん

「牛乳」の適正価格はいかなる価格なのか? 食の安全を考えつつ、家計を支える者にできることは何か? 社会全体で消費する意識を高めていくために、次世代に伝えていく行動は私にもできることだと思ったので、今日から

始めたいと思います。基金の2円と小さいことしかできませんが、生産者の「前を向いてやっていける」という声をいただき、心温まる思いです。これからも安心な牛乳を子孫に届けてください。

キリトリ

Ripple おたよりネット

消費材の苦情についてはこの用紙でなく、電話またはメモで。この欄への投稿・ご意見は紙面でご紹介することがあります。

理事會事務局行き
245号(2023.6.26)

(ペンネームOK)

●地域名

●お名前

●組合員コード

●班名